

# ご紹介 します 各種奨学資金制度

修学費の軽減のための奨学資金制度をご紹介します。

【小金井市奨学資金制度】令和2年度の奨学生募集は、市報4月1日号に掲載します。

奨学生となった方は、市で定める基準を満たしている限り、原則として4月から1年間奨学金の支給を受けることができます。

基準日（毎年4月1日）の6か月前から引き続き市内に住所を有する方のお子さんで高等学校、大学、高等専門学校に在学し、成績優秀であるにもかかわらず、経済的事情により修学が困難であると認められる方（市内に居住していることが対象です）。

ただし、学校の種類やお子さんがほかに受けている奨学資金の種類によっては、対象にならない場合があります。詳しくは、お問い合わせください。

【その他の奨学資金制度】市奨学資金制度以外にも、さまざまな奨学資金制度があります。その一部を左表でご紹介します。

なお、令和2年4月からは、高等学校等就学支援金の制度改正や高等教育の修学支援新制度の実施で、高校生や大学生への支援が手厚くなります。詳しくは左表の問合せ先へお問い合わせください。

国 庶務課庶務係 ☎042-387-1987(2)

名称	対象	問合せ先
市 小金井市奨学資金（給付）	高校生・大学生等	市庶務課庶務係
国 高等学校等就学支援金（給付）	高校生等	在学する学校にお問い合わせいただくか、文部科学省のホームページ（ <a href="https://www.mext.go.jp">https://www.mext.go.jp</a> ）をご覧ください
国 高等教育の修学支援新制度（給付）	大学生等	在学する学校にお問い合わせいただくか、独立行政法人日本学生支援機構のホームページ（ <a href="https://www.jasso.go.jp/">https://www.jasso.go.jp/</a> ）をご覧ください
国 日本学生支援機構奨学金（貸付）	大学生等	在学する学校にお問い合わせいただくか、独立行政法人日本学生支援機構のホームページ（ <a href="https://www.jasso.go.jp/">https://www.jasso.go.jp/</a> ）をご覧ください
都 東京都育英資金（貸付）	高校生等	公益財団法人東京都私学財団 ☎03-5206-7929
都 授業料軽減助成金・奨学給付金（給付）		公益財団法人東京都私学財団 ☎03-5206-7925

## 子ども家庭支援センター

### 【①あぶりこっこ】

自分の子育てや気持ちを振り返るグループワークです。

時4月8日、5月13日、6月10日、7月8日、9月9日、いずれも水曜日午前10時～11時30分（全5回）**対**未就園児と保護者**定**8組（多数抽選）**他**保育あり

### 【②1歳児のお母さんのグループワーク】

「いやだいやだのおとしごろ」をテーマにミーティング形式で子どもへのかわり方を考えます。

時▽4月10日、5月8日、6月12日、7月10日、9月11日▽4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、9月18日いずれも金曜日午前10時～11時15分（全5回）**対**平成30年5月～31年1月生まれのお子さん**と**保護者**定**各8組（多数抽選）**他**保育あり

### 【③カルガモ教室】

親子の触れ合い遊びや親同士との交流を通じ、子どもへのかわり方を学びます。

時4月22日、5月27日、6月24日いずれも水曜日午前10時～11時30分（全3回）**対**平成31年2月～令和元年6月生まれの乳幼児と保護者**定**14組（多数抽選）

### 【④講座保育ボランティア募集】

保育付き講座で、保育（1～2歳）のボランティアをしていただける、子どもが好きな方を募集します。

時4月～令和3年2月午前10時～11時30分（月1～2回程度。ボランティア期間は相談

可。事前ミーティングあり）

## 健康ガイド

健康課（保健センター）  
☎042-321-1240  
〒184-0015  
貴井北町5-18-18

## 食育行事 実行委員を募集

市では、「小金井らしい食生活」を実現できるようにと「つくり・まじり・つくりを進めるため、さまざまな事業を行

っています。

このたび、6月に開催する食育にかかわる行事と一緒に準備していただける実行委員を募集します。

**対**市内在住・在勤・在学の18歳以上の**方**定3人（申込順）**申**3月2日から、電話で健康課へ

### 離乳食教室

【2回食への進め方】  
時4月16日（木）午後2時45分～4時15分**対**おむね6ヶ月か月児の保護者**定**15人（申込順）

### 【3回食への進め方】

時4月9日（木）午後1時30分～3時30分**対**おむね8ヶ月か月児の保護者**定**18人（申

込順）

## 健康メモ

### 便秘をよくする10か

便秘は誰しも多少は経験したことがあると思います。実際、平成25年の厚生労働省の国民生活基礎調査によると、便秘に悩む方は全人口にすると男性で2・6%、女性で4・9%とされており、決してまれではありません。旅行等で環境が変わると、決まって便秘になってしまうたり、妊娠中にひどい便秘で悩まされたり、風邪薬の影響で便秘になってしまったり等、きっかけはさまざまだと思います。こういった特定の原因がある場合は、その原因がなくなれば多くの便秘は治りますので、病気とは呼びません。

一方で、便秘症の中には、詳しく調べた方がよい場合や治療が必要なこともあります。例えば、1か月



### むし歯予防教室

時4月2日～23日の毎週木曜日午前9時から（受け付けは9時15分まで）**所**保健センター

1内歯磨き練習、栄養講話など  
※むし歯予防教室受講後、希望者は引き続き歯科健診も受けることができます  
**対**平成29年9月生まれ（2歳6か月）～31年3月生まれ（1歳）の子ども  
※転入等で対象年齢を過ぎていない場合は、ご相談ください  
**定**各日12人（申込順）**申**3月2日から、電話で健康課へ



## 武蔵野赤十字病院、小金井市医師会と災害医療に関する協定を締結

1月31日に、武蔵野赤十字病院、小金井市医師会、市の三者による災害医療に関する協定を締結しました。市内で大規模災害が発生した場合に、スムーズに傷病者を受け入れ、1

人でも多くの市民の命を守るため、三者の関係を密にして災害医療対策に取り組んでまいります。

**問**健康課

